

ユニットメーターにおける九電テクノシステムズ製 通信ユニット（無線方式）不具合について

このたび、九州電力株式会社が一般家庭等のお客さまと電気料金取引で使用しているユニットメーターの通信ユニットにおいて、不具合が発生することを確認しました。本不具合が発生しましても、安全上の問題はございません。

つきましては、下記に記載の対象製品を当社にて全数交換させていただくこととしました。なお、製品交換に伴うお客さまの費用負担は一切ございません。

対象製品をお使いのお客さまには、大変ご迷惑をおかけしますことを深くお詫びしますとともに何卒ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 不具合の状況

当社が製造を委託するパナソニック株式会社の製造上（製品を構成する部品の不良）の問題を原因とする不具合により、「九州電力株式会社による毎月の検針時に検針データが受信できない」また「計量データの振分け処理を誤る」という事象を引き起こします。

※ 部品不良、および、計量データの振分け処理誤りについては、添付資料を参照ください。

2 製品の交換について

対象製品につきまして、全数交換いたします。（九州電力株式会社への納入数 約 6.5 万台）

製品交換は通信ユニットのみで、当社または当社が委託する工事会社等にて対応いたします（計量ユニットや配線等の工事は不要）。

対象お客さまには、まず、九州電力株式会社より事前にご連絡を差し上げた上で、当社から具体的にご案内させていただきます。

なお、本不具合により計量データの振分け処理を誤り、料金精算が必要なお客さまについては九州電力株式会社から個別にご連絡いたします。

3 交換対象製品

2010 年(平成 22 年)6 月から 2011 年(平成 23 年)3 月の期間に製造した下記の製品（約 6.5 万台）

製品名	型式	製造会社名
通信ユニット（特定小電力無線方式）	KUCSG-1	株式会社 キューキ（※）

※ 2012 年(平成 24 年)1 月 1 日 株式会社キューキは九電テクノシステムズ株式会社に社名変更しました。

4 お問い合わせ先等

○ 不具合事象・取替に関するお問い合わせ先

当社コールセンター（0120-027-090）へお願いします。

○ その他のお問い合わせ先

九州電力株式会社の最寄りの営業所（コールセンター）へお願いします。

なお、本日のプレスリリースの内容については、当社ホームページ（URL：<http://www.q-tecno.co.jp/>）ならびに九州電力株式会社ホームページ（URL：<http://www.kyuden.co.jp/>）に公表いたします。

以上

交換対象製品について

- 交換対象製品を使用しているユニットメーター（ユニット式電力量計）は、内部に3つのユニット（通信ユニット、計量ユニット、直結ユニット）が組込まれています。（図1）

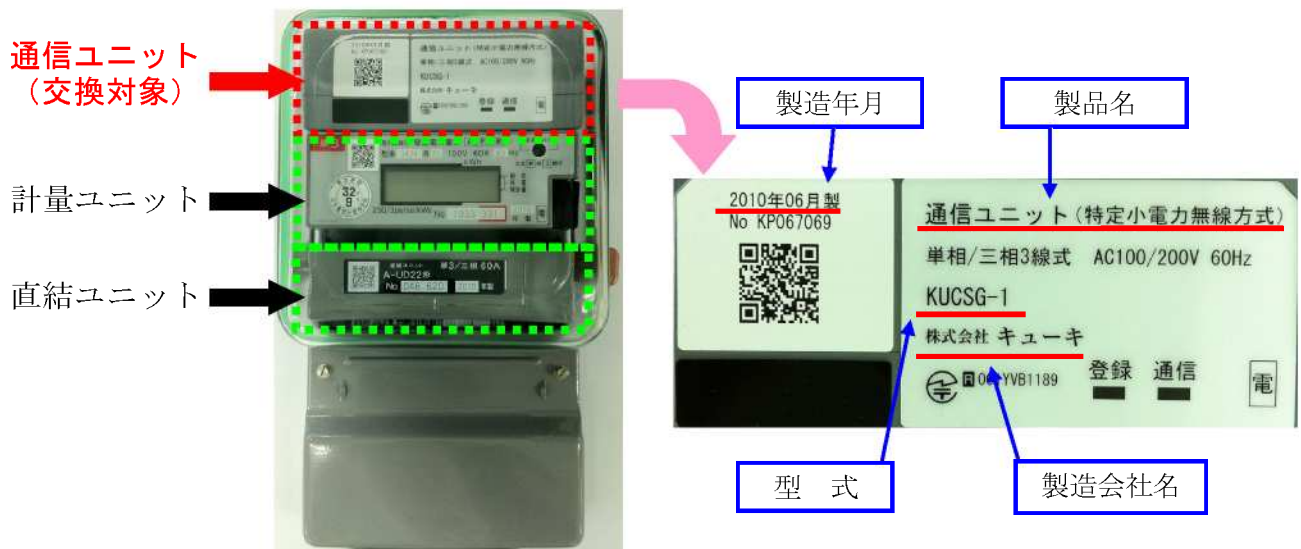
その中の1つである通信ユニット（図1）が、今回の交換対象となります。詳細は以下のとおり。

〔交換対象の仕様〕

項 目	表 記 内 容
製 品 名	通信ユニット（特定小電力無線方式）
型 式	KUCSG-1
製造会社名	株式会社 キューキ*
製造年月	2010年6月製～2011年3月製

※ 2012年1月に、株式会社キューキは九電テクノシステムズ株式会社へ社名変更しております。

図1：ユニットメーター外観



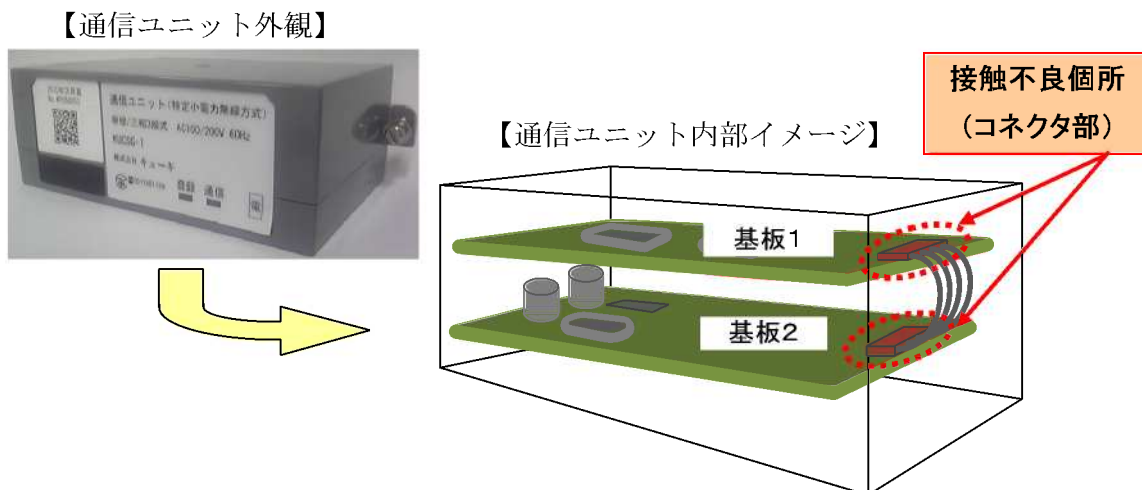
- 各県別の交換対象品の設置数

単位：台

福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島	計
21,618	5,929	7,716	6,815	8,916	5,633	8,643	65,270

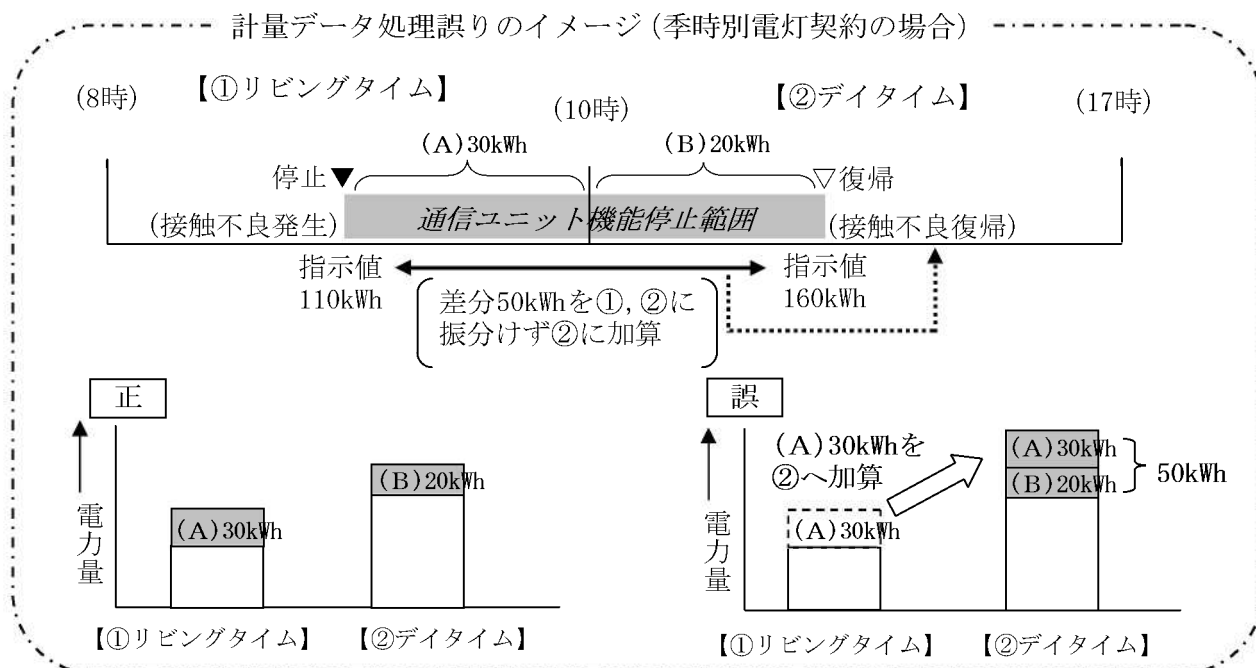
通信ユニット（無線方式）の部品不良について

- 通信ユニット内部の基板と基板を接続するコネクタにおいて、製造上の不良により、電気的な接触不良が発生しました。



計量データの振分け処理誤りについて

- コネクタ不良により、電気的な接触不良が発生した場合、通信ユニットの機能が停止し、時間帯別契約（季時別電灯、時間帯別電灯など）のお客さまにおいて、それぞれの時間帯への計量データの振分け処理ができずに、結果的に、誤った時間帯へ計量データを振り分ける場合があります。



- 計量データの振分け処理誤りは、コネクタの接触不良の発生/復帰時間に影響を受けるため、計量データ振分けの誤り程度は一樣ではありません。
- 振分け処理誤りが発生したお客さまには、九州電力株式会社から個別にご連絡を差し上げ、ご説明をいたします。